

# 第3回学校運営協議会

H30.10.16

10月16日（火）第3回学校運営協議会が開催されました。

前回の第2回学校運営協議会では「児童の登下校の安全」について協議をしましたが、さまざまな働きかけにより、地域のごみがきれいになるなど、成果をあげることができました。

学校の近況報告として、写真を見せながら6月～10月の学校の様子をお話しました。

体力テストでは、全国的に「投げる力」に課題があり、的当てなどをつくり授業や休み時間に投げる機会を設けていることや、本校では英語の授業の他、国際交流にも力を入れていることなどをお伝えしました。



今回の協議内容は「小規模特認校としての充実を目指して」ということで、現状を説明し、委員の皆様からご意見をたくさんいただくことができました。（広報のチラシ抜粋）

## 小規模特認校

### 下野市立細谷小学校

～少ない人数だからこそきめ細かな学習ができる～

- 小規模特認校制度を活用して、現在13名の児童が在籍しています。（平成30年7月現在）
- 1年生から6年生まで、何年生でも申し込みができます。

## 下野市にお住まいの方は、だれでも細谷小に入れます

誰もが主役 全児童…46名

小規模特認校制度を活用して通っている児童の保護者の皆様からの声をご紹介します。

#### 【経験・責任感】

- 人数が少ないおかげで一人ひとりの責任感が強くなっているように感じます。「誰かがやる」ではなく「自分がやらなきゃ」という気持ちを持っていると思います。
- 少人数ゆえに色々な経験・体験できるチャンスに恵まれ、重要な役割を任せられるので、本人の自信につながっています。

#### 【学習】

- きめ細やかな指導をしていただき、分からないまま帰ってくることはありません。
- 発言する機会も増えるので、自分の考えをまとめて相手に伝える能力も育つと思います。
- 授業が少人数であるため、分からないところや疑問点を分かるように詳しく教えてもらえ、今のところ塾に行かせる必要がありません。
- 人数が少ないので、全員で体験したり、意見を言ったりでき、自分で考える力が育つと思います。

ほんきで

そだてます

やさしさとやるき

